参加要領

●受講資格：経営者・経営幹部・後継者・管理職（各候補者を含む）
★同一会社で経営者・経営幹部・幹部候補・後継者など、一緒にご参加されますと、より効果的です。
※コンサルティング業関連・セミナー教育業関連等、同業の方の参加はご遠慮ください。

●受講料：（税込）

ライブ会場	オーナー会員	一般
1名参加	52,250円	57,200円
3名以上参加	47,150円/名	52,100円/名

オンライン受講	オーナー会員	一般
1名参加	47,020円	51,480円

★オーナー会員のフレックスコースおよびSA特典を振り替えてご受講いただけます。（1枠につき1名）
※スマートコースの受講特典が使用できます。
※お申込み受付後、お支払いが必要な場合、請求書をお送りいたします。
※オンライン受講の複数割引はございません。
※恐れ入りますが振込手数料はご負担ください。
※受講者ご本人様の都合により受講を中断された場合、受講料の返金はいたしかねます。

●ご案内：セミナー当日のご案内や資料はメールでお送りします。
ただし、必要に応じて、お電話・郵送・FAXをさせていただくこともあります。

※ 講師は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※ セミナー中の撮影・録音は、お断りさせて頂きます。
※ 駐車場はございませんので、公共の交通機関をご利用ください。
※ 暴力団関係者（準構成員等も含む）・暴力団関係企業・団体、その他反社会的勢力に属する方の参加はご遠慮ください。
※ 自然災害などにより、開催日の変更や中止を行う場合があります。

オンラインセミナーご受講にあたっての注意点

ご参加にあたり以下の点をお守りください。
1. 1人につき1台のパソコンとイヤホン、WEBカメラをご用意ください。
2. 申込をされていない方の周りでの聴講は固く禁止させていただいております。
3. セミナー画面を撮影、録画、録音は固く禁止させていただいております。
4. 個人情報を守るために別途ルールがございますのでお守りください。

メールアドレスご記入の際ご注意ください
個人のメールアドレスをご記入ください。
代表アドレスや役職アドレスは登録できません。
（例：「info@」「postmaster@」「ceo@」など）

会場・お問い合わせ先

ライブ会場

大阪研修センター
〒564−8555 大阪府吹田市豊津町12−5
TEL(06)6388−7741
申込FAX (0120)757−275

東京研修センター
〒136−0076 東京都江東区南砂2−2−7
TEL(03)5632−3030
申込FAX (0120)938−321

■ 福岡研修センター　TEL(092)475−1466
■ 名古屋研修センター　TEL(052)483−0471
■ 札幌研修センター　TEL(011)729−2141
■ 広島営業所　TEL(082)502−6281
■ シリコンバレーオフィス

お申込み

パソコン　人材育成ワンポイント
ホームページ　https://www.nisouken.co.jp/
F A X　下記の申込書をご記入の上、ご受講される会場宛にお送りください
スマートフォン

人材育成ワンポイントセミナー 申込書

申込日　年　月　日

会社名	申込区分	□ オーナー会員 □ スマートコース □ 一般	支払方法 □ 振込（振込予定日　月　日） □ 特典振替 □ 受講特典（スマートコース） □ フレックス利用 □ セレクト利用
会社住所 〒　－			TEL / FAX
参加者 フリガナ / 氏名	役職	日程 □8月 □10月	会場 □ライブ会場 □オンライン受講
	E-Mail［必須］ ※個人のメールアドレスを記入してください（すでに登録済みの方は不要です）		
参加者 フリガナ / 氏名	役職	日程 □8月 □10月	会場 □ライブ会場 □オンライン受講
	E-Mail［必須］ ※個人のメールアドレスを記入してください（すでに登録済みの方は不要です）		
参加者 フリガナ / 氏名	役職	日程 □8月 □10月	会場 □ライブ会場 □オンライン受講
	E-Mail［必須］ ※個人のメールアドレスを記入してください（すでに登録済みの方は不要です）		

「個人情報のお取り扱いについて」～下記の内容に同意の上、お申込みください～
改訂
○本セミナーにお申込みの際に、お客様より頂きました個人情報は、日創研グループ（（株）日本創造教育研究所・（株）コスモ教育出版・（株）CODコンサルタント）および全日本マネジメントコーチング協会のサービス内容のご案内に利用させて頂くことがあります。
○お客様から頂きました個人情報に関して、修正、利用停止、削除などの必要が生じた場合、ご本人様から直接ご連絡頂くことにより、適宜、ご要望に沿った対応をさせて頂きます。
○日創研グループおよび全日本マネジメントコーチング協会は、ご案内の発送業務において、契約している委託業者に、当グループが保有する個人情報を開示することがあります。これらの契約業者とは機密保持契約を締結しており、当該業務以外の目的で情報を使用することを禁じています。

2020年版

人材育成ワンポイントセミナー

※「人財育成戦略セミナー」より名称変更になりました。

オンライン受講可

自社を成長・発展させる人材を育てよう!!

人材の格差が企業の格差!

数ある経営資源の中で、人材ほど重要な資源はありません。伸びている会社の特徴は、人材育成を戦略的にとらえ、部下指導を具体的に行っているということです。戦略を決めるのも、経営の効率性や効果性の追求も、全ては人の能力によって決定されているのです。このセミナーでは、人を育てるということはどういうことなのか、なぜ育たないのか、どうすれば効果的に育てることができるのか、人材育成に関して基本から学んでいきます。ぜひご参加ください。

講師：檜山 治
日創研　取締役
［主な担当セミナー］
・可能思考セミナー SA 自己成長コース
・企業内教育インストラクター養成コース（TT）
・マネジメント養成6か月コース

ライブ会場・オンライン受講 が選択できます

2020年 開催日程 ●1日目／10:00～18:00 ●2日目／10:00～17:00

日程	ライブ会場
8月20日（木）・21日（金）	大阪研修センター
10月 3日（土）・ 4日（日）	東京研修センター

※【オンライン開催】 WEB会議システム zoom を利用します。ぜひご活用ください!

NISSOKEN 日創研

戦略的に人材を育てよう！

- 計画的に育てる
- 伸ばす能力が明確
- 経営理念に沿っている
- 正しい方法で育てる
- 適材適所の人員配置

人材の育成は、自社に合ったものでなければ効果がありません。せっかく人材を育てても、能力を発揮することができなくなります。自社の求める人材像や育成方法、計画など、人材育成を行う上で必須の知識をお伝えします。

カリキュラム

1日目

1 人材こそが企業発展を創る
- これから生き残るには人材育成しかない
- ジンザイは4つに区分されている
- 本物のチームワーク
- 人材の4つの必要能力

2 職務遂行能力診断
- 職務は何によって成り立っているか
- 企業は人材によって永続する（実習）

3 我が社の教育体系図の作り方 Part Ⅰ
- 経営理念、人事理念の方針に基づいて作る
- 我が社の教育体系作り
- どんな教育法があるのか

2日目

4 我が社の教育体系図の作り方 Part Ⅱ
- O社の事例と教育体系
- 教育訓練規則
- 管理者の必要能力

5 人材育成の具体的方法
- 教育型能力伸長法
- OFFJT（業務以外での教育訓練）の長所と短所
- OJT（仕事を通しての教育訓練）の長所と短所
- 自己啓発の長所と短所

6 組織の機能と戦略的人材育成方法
- 誰を所長にするか（実習）
- 組織成立の必須条件
- 組織における3つの機能
- 人材育成と教育環境

人材育成の3つの側面を学ぶ

人材育成を行うために必要な知識を、「上司」「部下」「組織」の3つの側面から学ぶことで、人材育成に関する知識を、バランス良く学ぶことができます。職場での人材育成を、より適切に行うことができるようになります。

上司
上司の指導能力向上

人材を育成するために、上司に必要な能力を学びます。上司としての考え方やあり方、行動を学びます。また、診断を行い、現在の上司の人材育成能力や、高めていくべき能力を明確にします。

部下
部下の育成方法

人材を育成するために知っておくべき理論を学びます。部下が身につけるべき能力や、部下の能力に応じた育成方法などを学びます。人材を戦略的に育成するための方法や、人材育成に対する考え方を具体的にお伝えします。

組織
組織の環境づくり

人材の成長は組織の環境に大きな影響を受けます。組織に人材育成をする風土があれば、人材の能力は自然と高まり、人材は育っていきます。そのような組織の特徴や、組織を活性化させるために必要な要素が何かを学びます。

お客様の声

株式会社 共勇
代表取締役
酒井 勝規 様
機械工具販売
（愛知県）

セミナーに参加されたきっかけを教えてください。

お客様に対する基本姿勢や、仕事に向き合う考え方をどのようにすれば若手社員さんたちに響かせることができるのかを学びたかったので、幹部社員さんと一緒に参加させていただきました。

どんな気づきや学びがありましたか?

会社はすべて人で決まるということを学び、どんな社風を作っているかで、どんな会社になっていくのかを教えていただきました。

人材育成においては、自分自身の姿勢を正すことを最も大切にしなければいけないと気づきました。

自分自身や会社にどのように変化がありましたか?

幹部社員さんと一緒に教育計画を考えることで、なっていただきたい姿を共有することができ、若手社員さんの未来を描くことができるようになりました。あせらず、あきらめず、幸せになれる人材育成をやり続けます。